

入鹿小だより

入鹿小学校 No.13
平成29年3月24日

入鹿小学校 学校教育目標『ふるさとを愛し、ともにたくましく生き抜く子どもの育成』
めざす学校像「安心・安全で笑顔のあふれる学校」
めざす子ども像「主体的・積極的に協働して学習活動に取り組む子ども」
めざす教師像「継続的に自己研鑽を行い、授業力と総合的な人間力を持つ教師」



ホームページ開設しました。URL: <http://www.kumano-city.ed.jp/esiruka/>

一年間ありがとうございました。

3月24日（金）の修了式をもって、今年度の行事はすべて終わり、明日から春休み（学年末・学年始休業日）に入ります。

子どもたちは、この一年間いろいろな経験を通して、心も体も随分と成長しました。保護者の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。

平成29年度も引き続き、本校の教育にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

完全複式学級の状況について

ご存じのとおり、本校は昨年度より完全複式（1・2年、3・4年、5・6年）となり、今後しばらくこの状態が続きます。そこで昨年度より、国語や算数等の授業において主体的な学習姿勢を児童に身に付けさせることを目指して、「入鹿小学校複式授業スタンダード」（※1限《45分間》の授業をどの先生でも共通して進められる方法）を作るための検討を進め、11月には公開研究発表会においてその成果を発表しました。

その結果、わずかずつではありますが、子どもたちには自分たちで学習を進めていく姿勢が育ってきました。今後も本年度の成果をもとによりよい授業づくりを進めていく予定です。

6年生が卒業遠足に行ってきました。

3月3日（金）6年生が卒業遠足に行ってきました。

まず、はじめに熊野速玉大社へ行き、みんなでお参りをしました。

次に、丹鶴城公園でレクをしてお弁当を食べました。

最後は、みんなでボーリングを楽しみました。

みんなのキラキラした笑顔をたくさん見ることができました。

天候にも恵まれ、6年生にとって思い出に残る卒業遠足になりました。



6年生を送る会が行われました。

3月6日（月）「6年生を送る会」が行われました。校歌斉唱に続き、1・2年生が朗読劇「たぬきの糸車、三枚のお札」、3・4年生が合奏と「チキチキバンバン」、合唱「Smile～君は一人じゃない」、5・6年生は英語劇「MOMOTARO The Peach Boy」を披露しました。

最後に、在校生から色紙をプレゼントし、6年生からお礼の言葉で会は終了しました。6年生にとっても、1～5年生にとっても楽しい思い出の一コマになりました。



第138回卒業証書授与式が終わりました。

3月18日（土）天気心配もなく、無事に卒業式を終えることができました。

校長あいさつの中で、6年間で体も心も大きくなったこと、学習に主体的に取り組むがんばったこと、今後もその姿勢を持ってがんばってほしいということ、スポーツを楽しみ、時には勝負にこだわってほしいこと、「笑う門には福来る」ということ、主に3つの話をさせていただきました。

「ふるさとを愛し、ともにたくましく生き抜く子ども」に育った卒業生のみなさんには、「夢にむかって」中学校へ大いに羽ばたいて行ってほしいと思います。



学校自己評価について

「学校自己評価」とは、学校の教育活動や運営に関して、めざすべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組が適切かどうかなどについて評価することにより、組織的・継続的な改善を図ることを目的としています。「学校自己評価票」【右図】をご覧ください、ご意見・ご感想等がございましたら、学校までお願いします。

なお、この評価票をもとに学校評議員さんによる「学校関係者評価」【下図】を行っていただいております。概ね「B（おおむねよい）」という評価をいただいております。

| |
|---|
| <p>平成28年度 学校評議員による学校関係者評価表 評価について【達成度 A:十分 B:おおむねよい C:不十分】</p> |
|---|

| | 評価項目 | 評価の観点 | 評価 |
|---|---------------------------|---|-------------|
| 1 | 教育目標 めざす学校像 めざす子ども像 | 本校の教育目標やめざす学校像・子ども像は、児童の実態と保護者や地域の願いを踏まえたものになっているでしょうか。 | A B B |
| 2 | 教育課程 | 本校の教育課程は、特色あるものになっているでしょうか。 | A B B |
| 3 | 学習指導 | 本校の学習指導の取組・企画は適切だと思われませんか。 | A B B |
| 4 | 生活指導 | 児童の基本的な生活習慣の確立の取組は成果を上げているでしょうか。（児童の日常生活や校外での様子等から。） | A B B |
| 5 | 整美活動 | 学校内外の整美活動は十分に行われていると思いませんか。 | A B B |
| 6 | 地域との連携 | 本校は地域を大切にする学校づくりを進めているでしょうか。 | A B B |
| | | 本校の教育活動に関する情報が、地域に十分伝わっているでしょうか。 | B B B |
| 7 | 学校評議委員会 | 学校評議委員会の資料、学校側の対応は満足できるものですか。 | A B B |

めざす学校像・・・安心・安全で笑顔のあふれる学校
 学校教育目標・・・ふるさとを愛し、ともにたくましく生き抜く子どもの育成

| 重点目標 | 具体的行動計画 | 到達度のわかる目標 | 目標の達成状況 | 課題と改善策 | |
|--------------------|---|--|--|---|---|
| 【学力向上の取組（生きる力の育成）】 | 1、学力の定着・向上 | ①すべての教科における「めあて」と「振り返り」を位置づけた授業の実施 | B | ①めあてはほぼ100%提示しているが、ふりかえりが100%とは言えない。効果的なめて・ふりかえりの内容・方法等について引き続き研究を続けていく中で、100%を目指す。 | |
| | | ②すべての教科における「言語活動」を取り入れた授業、国語科の授業における「単元を貫く言語活動」の実施 | B | ②すべての教科に「言語活動」を取り入れているが、「単元を貫く言語活動」は朗読発表会等に取り組んだが、あまり取り組めていない。 | |
| | 2、総合的な学習等の充実 | 地域のよさを実感できる郷土教育の計画的な実施 | | A | 丸山千枚田における学習（田植えや稲刈り体験）、紀和の歴史についての調べ学習、特別養護老人ホームゆうなんの訪問等を実施した。 |
| | | 3、授業研究の推進 | ①全員1回以上の授業研究（事前・事後）の実施 | B | ①2人の学級担任が実施した。 |
| | | | ②校内研修への指導主事、学力向上アドバイザー等の招聘 | A | ②市指導主事4回、アドバイザー4回（6/8、7/6、10/5、11/22）招聘。 |
| | ③「入鹿小型複式授業スタンダード」の策定 | A | ③策定できた。今後は内容を充実・深化させる。 | | |
| 4、授業改善の取組 | 全国学力・学習状況調査、みえスタディチェック等の分析結果を授業改善に生かす取組 | | A | めあて・ふりかえりの実施。根拠をもとに発表・表現させることを常に念頭において取り組んだ。児童の表現力が徐々に身につくにつがある。 | |
| 5、読書活動の充実 | ①「朝の読書タイム」（10分）を毎日 | A | 1・2年では毎日取り組んでる。3～6年は朝の学習の時間として、読書とその他の学習の両方に取り組んだ。 | | |
| | ②地域と共に行う読書活動（読み聞かせ）を月1回実施（学校・保育所） | A | ②学校・保育所において月1回実施した。 | | |
| 6、家庭学習の充実 | 「家庭学習の手引き」の見直し、改定を行う。 | | B | 保護者対象のアンケートを実施し、理解・協力を図ったが見直し・改定はできなかった。次年度行う。 | |
| 【安全安心な学校づくり】 | 1、安全体制の整備 | ①年間3回以上の避難訓練、校内安全点検、通学路安全点検 | B | ①避難訓練については、3回実施した。校内安全点検は、3回できた。通学路の安全点検は校長が適宜行った。 | |
| | | ②学校事故の未然防止のためのヒヤリハット事例の収集（月1回） | A | ②職員会議等月1回実施できている。 | |
| | | ③危機管理マニュアル、学校防災マニュアル、いじめ防止基本方針の見直し | A | ③実施した。 | |
| | 2、防災教育の実施 | ①市の学校防災推進研修会内容の情報共有 | A | ①市の学校防災推進研修会の還流報告は毎回実施出来ている。 | |
| ②防災ノートの活用 | | A | ②6時間程度取り組んだ。 | | |
| 3、通学路の安全指導 | 子ども見守り隊の協力による集団登校（毎日）、街頭指導（月1回）を実施する。 | | A | 子ども見守り隊の協力により、ほぼ毎日集団登校時の指導をいただいた。街頭指導についても月1回実施した。 | |
| 4、安全教育 | 紀宝警察署による交通安全教室、防犯教室の実施。 | | A | 実施した。次年度も継続して実施する予定。 | |
| 【透明度の高い学校づくり】 | 1、学校参観の実施 | ①授業参観を年3回以上実施する。 | A | ①6回（4月、6月、7月、11月、12月、2月）実施した。保護者の参加率も100%に近かった。 | |
| | | ②土曜授業日（第3土曜）を授業公開日とする | B | 周知が不足しており、行事等の場合は参加いただいた。 | |
| | 2、学校の情報の積極的な発信 | ①学校だより（保護者向けと地域向け、学級だよりの発行（月1回以上）発行 | B | ①保護者向けと地域向けを1本化し、保護者、学校評議員、子ども見守り隊の方々へ配付した。 | |
| | | ②ホームページの開設と更新 | A | ②2月8日に開設した。1週間に1回以上更新できた。 | |
| 3、学校評価の活用 | ③報道機関（新聞社、ケーブルテレビ等）への情報提供 | B | ③5回取り上げられた。 | | |
| | 学校自己評価、学校関係者評価の実施 | | A | 学校自己評価・学校関係者評価とも実施した。 | |